



# News Release

08-D-0009

2008年4月1日

## 「JCR中堅・中小企業格付け」サービス開始のお知らせ

株式会社日本格付研究所（JCR）は、以下の通り、日本の中堅・中小企業を対象とした新しい信用評価サービスとして、「JCR中堅・中小企業格付け」のサービスを開始致します。

### 【特徴】

- ➡ 「JCR中堅・中小企業格付け」は、金融庁の指定格付機関として、日本で最も多くの事業法人および金融法人に対して通常の信用格付けを提供しているJCRが、中小企業の財務データベースを利用して統計的手法により新たに行う、中堅・中小企業の財務的な信用力についての評価です。
- ➡ 評価結果は、aaa、aa、a、bbb、bb、b、ccc、cc、cの9段階の記号にて示されます。

### 【評価対象先】

- ➡ 年商5億円以上の金融商品取引法上の非開示会社のうち、決算書が原則5期存在し、過去3年間に手形事故等の発生がなく、法的倒産先でない日本企業が対象となります。
- ➡ 但し、金融業、リース業、レンタル業、自営業者、特定目的会社、投資法人、学校法人、医療法人、公益法人、公共団体、宗教法人、その他の財団・社団、および各種組合等は対象外となります。
- ➡ 決算書等における不整合が存在する企業等、JCRの判断において対象と出来かねるケースがあります。

### 【評価手順】

- ➡ JCRが独自開発した「JCR中小企業信用リスク評価モデル」(JCREST=ジェイクレスト)に対象企業の財務データを入力し、当該企業が3年以内に倒産する可能性を数理的に推定します。これを3年累積推定倒産確率と称します。
- ➡ 上記で算定した3年累積推定倒産確率をベースに、JCRの企業評価に対する知見を加味し、最終的な「JCR中堅・中小企業格付け」の評価を記号として決定します。
- ➡ 「JCR中堅・中小企業格付け」は、財務データを用いて数理モデルで評価するものです。定量および定性分析による信用力評価とは手法が異なります。したがってJCRの通常の「格付け」とは性格が異なり、相互の互換性はありません。

### 【記号の概念定義】

| 記号  | 「JCR中堅・中小企業格付け」概念定義           |
|-----|-------------------------------|
| aaa | 財務的に見て最も高い信用力が認められる。          |
| aa  | 財務的に見て非常に高い信用力が認められる。         |
| a   | 財務的に見て高い信用力が認められる。            |
| bbb | 財務的に見て一定の信用力は認められるが、高いとは言えない。 |
| bb  | 財務的に見て当面信用力に問題は無いが、注視を要する。    |
| b   | 財務的に見て信用力に乏しく、懸念される要素がある。     |
| ccc | 財務的に見て破綻に陥る危険性がある。            |
| cc  | 財務的に見て破綻に陥る危険性が高い。            |
| c   | 財務的に見て破綻に陥る危険性が極めて高い。         |

格付けは、信用すべき情報に基づいたJCRの意見の表明であり、その正確性、完全性、特定の目的への適合性等は一切保証されておりません。  
また、格付けは、信用リスクの判断や個別の債券、コマーシャルペーパー等の売買・保有を推奨するものではありません。  
格付けは原則として発行者から対価を受領して行っております。

※無断コピー・転送は固くお断りします。

株式会社 **日本格付研究所**

〒104-0061 東京都中央区銀座5-15-8 時事通信ビル

<情報提供電子メディア（検索コード）>

BLOOMBERG (和文: JCRA / 英文: JCR) REUTERS (EJCRA)

QUICK (和文: QR / 英文: QQ) JIJI PRESS 共同通信JLS

<お問い合わせ先>

TEL: 03-3544-7013 FAX: 03-3544-7026 担当: 情報・研修部

<http://www.jcr.co.jp>



# News Release

## 【サービスの流れ】

- ➡ サービスの流れは、原則として、以下のようになります。
  - ➡ 「JCR 中堅・中小企業格付け」は、JCR と個別に取扱いに関する契約を締結した金融機関（以下、「取扱金融機関」）にて受付け致します。
  - ➡ 「JCR 中堅・中小企業格付け」の取得を希望される企業は、専用の申込書を取扱金融機関経由、JCR 宛にご提出頂きます。
  - ➡ お申込み企業は、JCR 宛に直接、必要書類をご提出頂き、併せて料金をお支払い頂きます。
  - ➡ 評価結果は、お申込み企業に対してのみ、お知らせ致します。
  - ➡ お申込み企業が、評価結果の公表に同意される場合は、JCR ホームページにて、結果を公表致します。

## 【必要書類】

- ➡ お申込み企業には、原則として、以下の書類をご提出頂きます。
  - ➡ 商業登記簿謄本および印鑑証明（何れも申込日より3ヶ月以内のもので、原本に限りです）
  - ➡ 税務申告書一式のコピー（直近決算期分を含む連続5期分であり、脚注情報、売上・原価・販管費明細、および株主資本等変動計算書または利益処分計算書を含みます）
  - ➡ 会社パンフレット等（もしあれば。様式は問いません）

## 【料金】

- ➡ 新規お申込みの場合：40万円（別途、消費税を申し受けます）
- ➡ 継続お申込みの場合：30万円（別途、消費税を申し受けます）

## 【スケジュール】

| 時期      | 予定                          |
|---------|-----------------------------|
| 6月2日（月） | 全国の金融機関との本件に係る取扱契約締結開始      |
| 7月1日（火） | 全国の中堅・中小企業からの本件に係る申込書の受付け開始 |

以上

（お問合せ先：中堅・中小企業格付室／事業企画部）  
TEL: 03-3544-7016、e-mail: jcr-chushokigyokakuzuke@jcra.com

（参考）

### JCR 中小企業信用リスク評価モデル(JCREST=ジェイクレスト)

- (1) 中小企業財務および倒産に関する大規模な統計分析を背景として、所定の財務諸表から当該企業の倒産確率を推定する代表的信用リスク評価モデルです。
- (2) この種の信用リスク評価モデルでは、一般に当該企業の財務諸表から計算される様々な係数を適切に選択して組立てられる「倒産強度関数」を変数とするロジット関数によって倒産確率を導き出しますが、JCREST は非線形の倒産強度関数を用いたユニークな信用リスク評価モデルで、「半正定値ロジットモデル」と呼ばれます。
- (3) 一般的1次式モデルは、「あらゆる財務係数は値が大きければ大きいほど、または小さければ小さいほどよい」こと、および「係数相互の相関関係は無い」ことを前提としています。このような非現実的前提に縛られない JCREST の方が理論的に一歩進んでいると考えられます。
- (4) 倒産強度関数を非線形とすると、通常の1次式モデルとは比較にならない膨大な演算負荷がかかります。JCREST は、金融工学の世界的権威である今野浩中央大学教授の独創的最適化アルゴリズムを得、その克服に成功しています。

格付けは、信用すべき情報に基づいたJCRの意見の表明であり、その正確性、完全性、特定の目的への適合性等は一切保証されておりません。また、格付けは、信用リスクの判断や個別の債券、コマーシャルペーパー等の売買・保有を推奨するものではありません。格付けは原則として発行者から対価を受領して行っております。

※無断コピー・転送は固くお断りします。

株式会社 **日本格付研究所**

〒104-0061 東京都中央区銀座5-15-8 時事通信ビル

<情報提供電子メディア（検索コード）>

BLOOMBERG（和文：JCRA / 英文：JCR） REUTERS（EJCRA）

QUICK（和文：QR / 英文：QQ） JIJI PRESS 共同通信JLS

<お問い合わせ先>

TEL: 03-3544-7013 FAX: 03-3544-7026 担当：情報・研修部

http://www.jcr.co.jp